宗谷圏域の難病患者の受療状況について

資料１－１

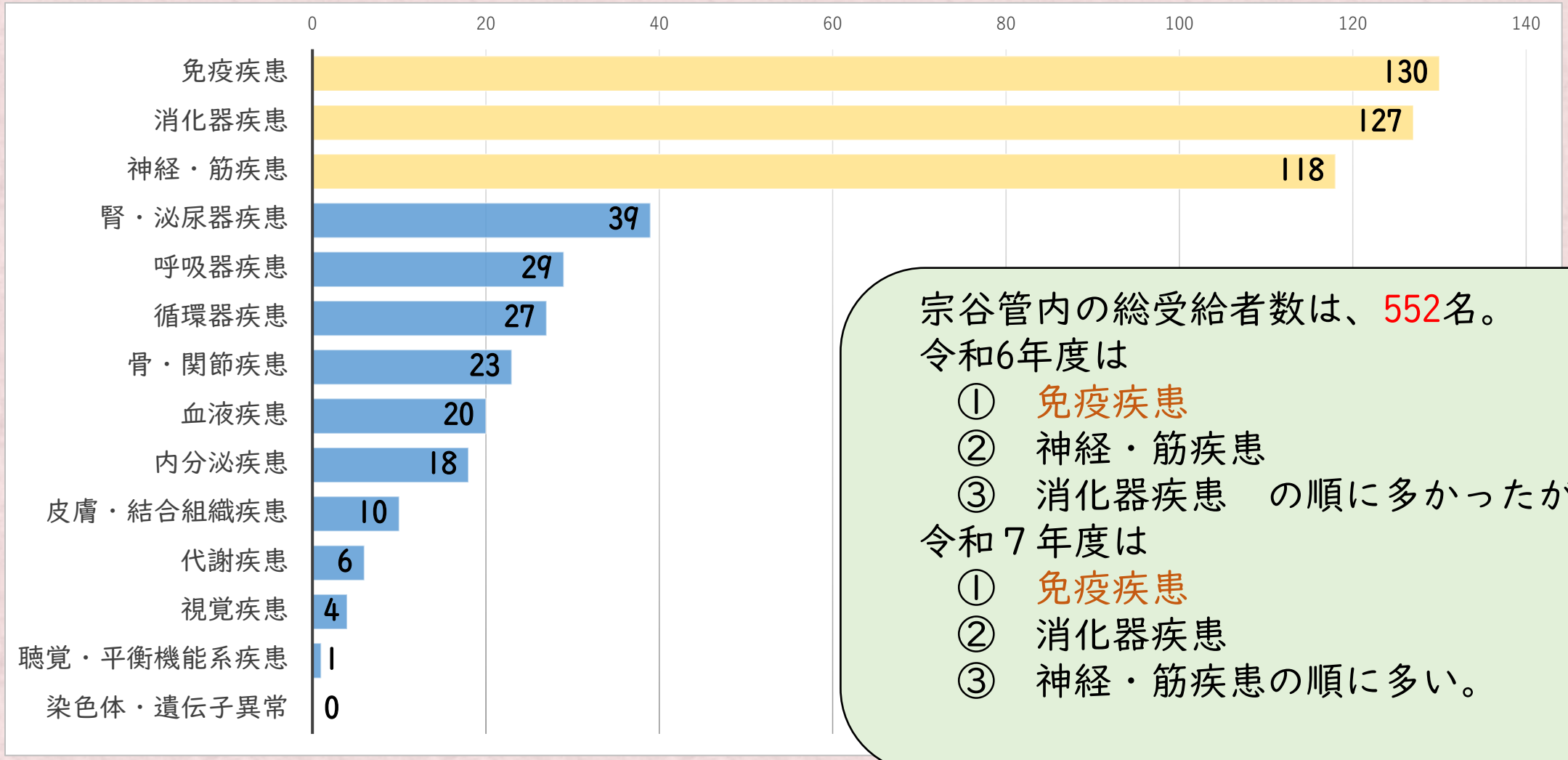
○　指定難病

○　特定疾患

○　小児慢性特定疾病

○　酸素濃縮器等助成

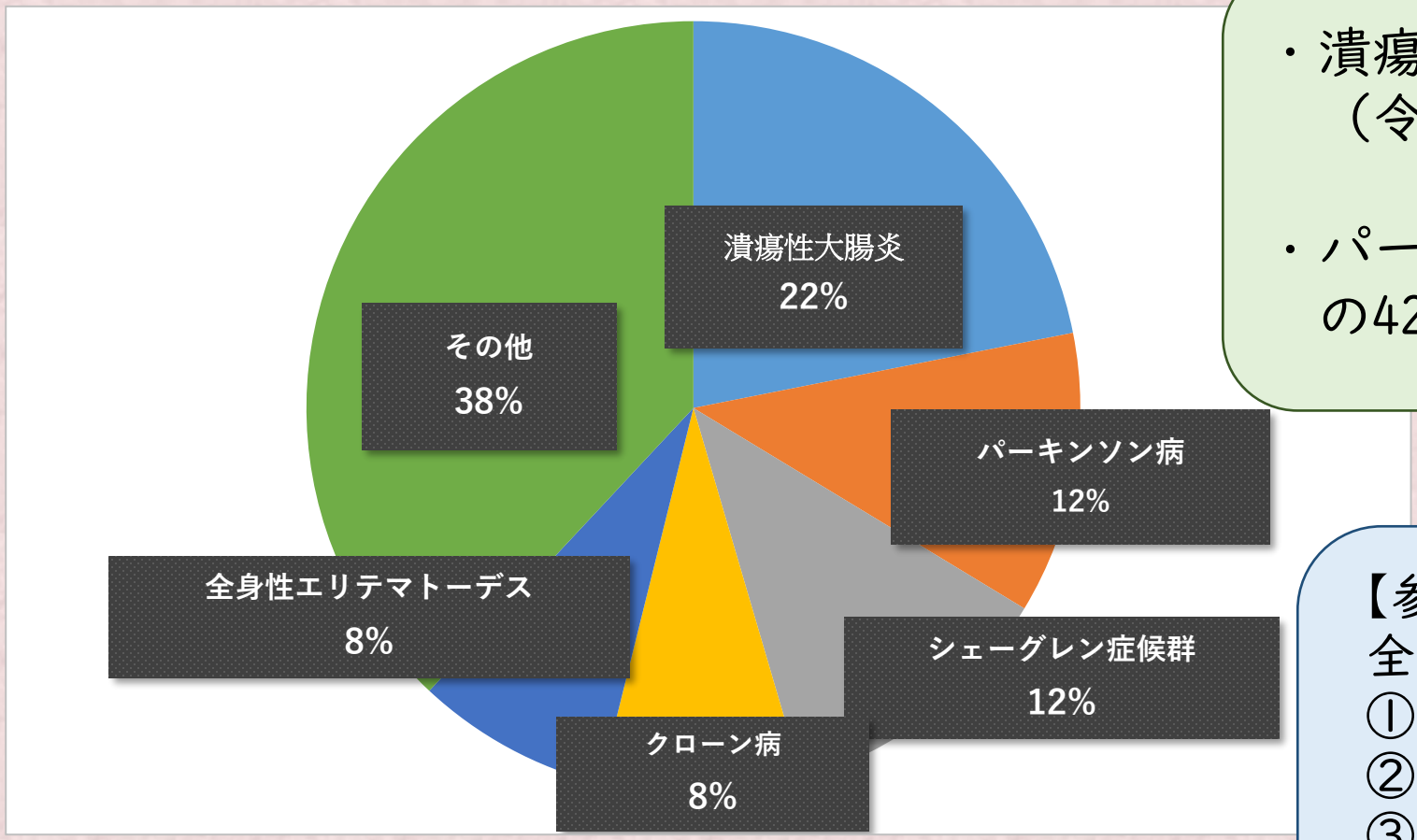
令和７年度　指定難病疾患群別受給者数



宗谷管内の総受給者数は、552名。
令和6年度は
①　免疫疾患
②　神経・筋疾患
③　消化器疾患　の順に多かったが
令和７年度は
①　免疫疾患
②　消化器疾患
③　神経・筋疾患の順に多い。

令和７年12月31日現在

令和7年度　指定難病受給者数（上位疾病）



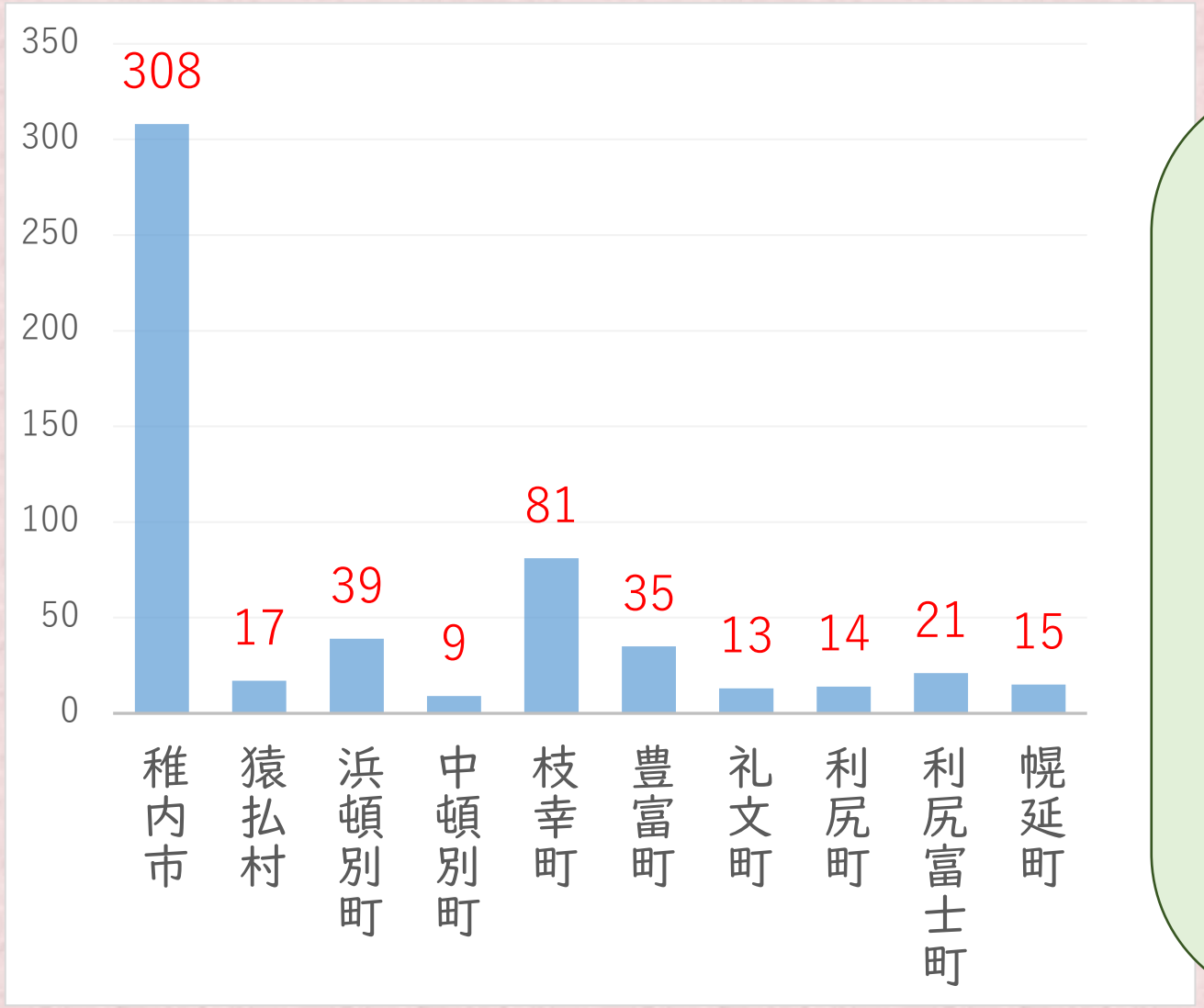
・潰瘍性大腸炎が65名で最多。
（令和6年度から1名減少）

・パーキンソン病は令和6年度の42名から減少し、35名に。

【参考】
全国の順位（令和6年度）は、
①パーキンソン病
②潰瘍性大腸炎
③全身性エリテマトーデス
④クローン病
⑤好酸球性副鼻腔炎

令和７年12月31日現在

令和７年度　指定難病市町村別受給者数



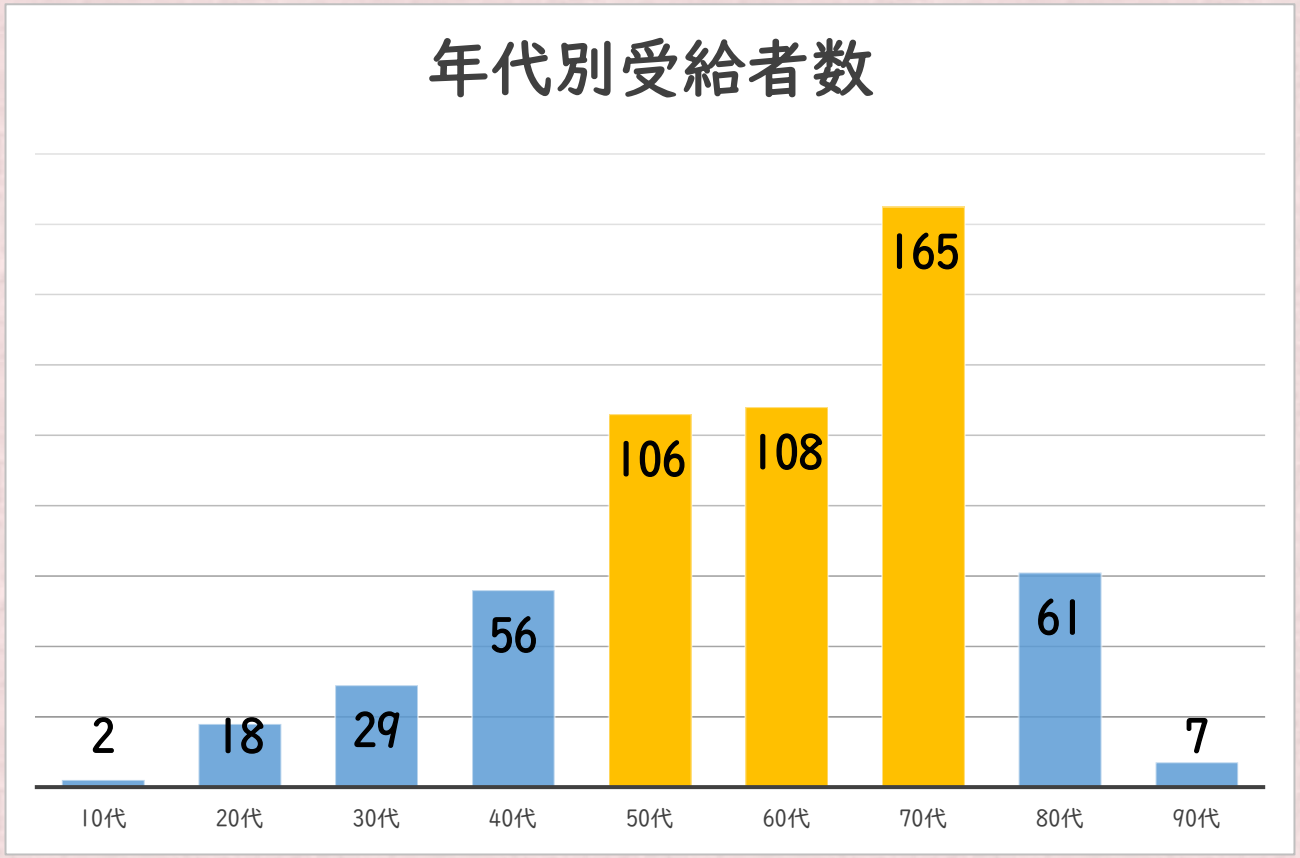
人口に占める割合は、

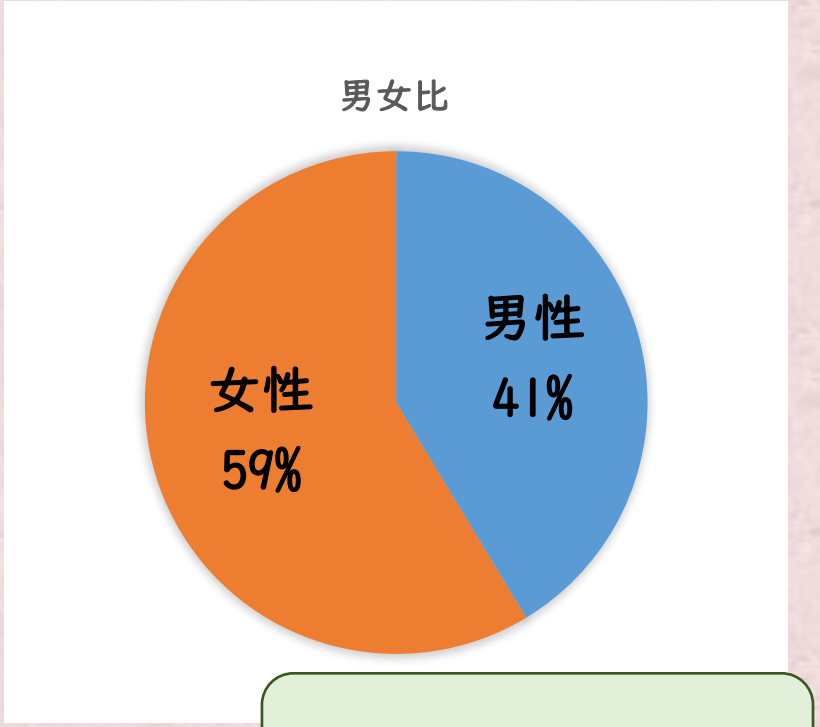
①浜頓別町……1.22 %
②枝幸町……1.13 %
③稚内市……1.04 %
④豊富町……1.02 %
⑤利尻富士町…1.00 %
⑥利尻町……0.77 %
⑦幌延町……0.75 %
⑧猿払村……0.65 %
⑨中頓別町……0.63 %
⑩礼文町……0.59 %

※住民基本台帳人口（令和7.9.30)から算出

令和７年12月31日現在

令和７年度　年代別受給者数、男女比

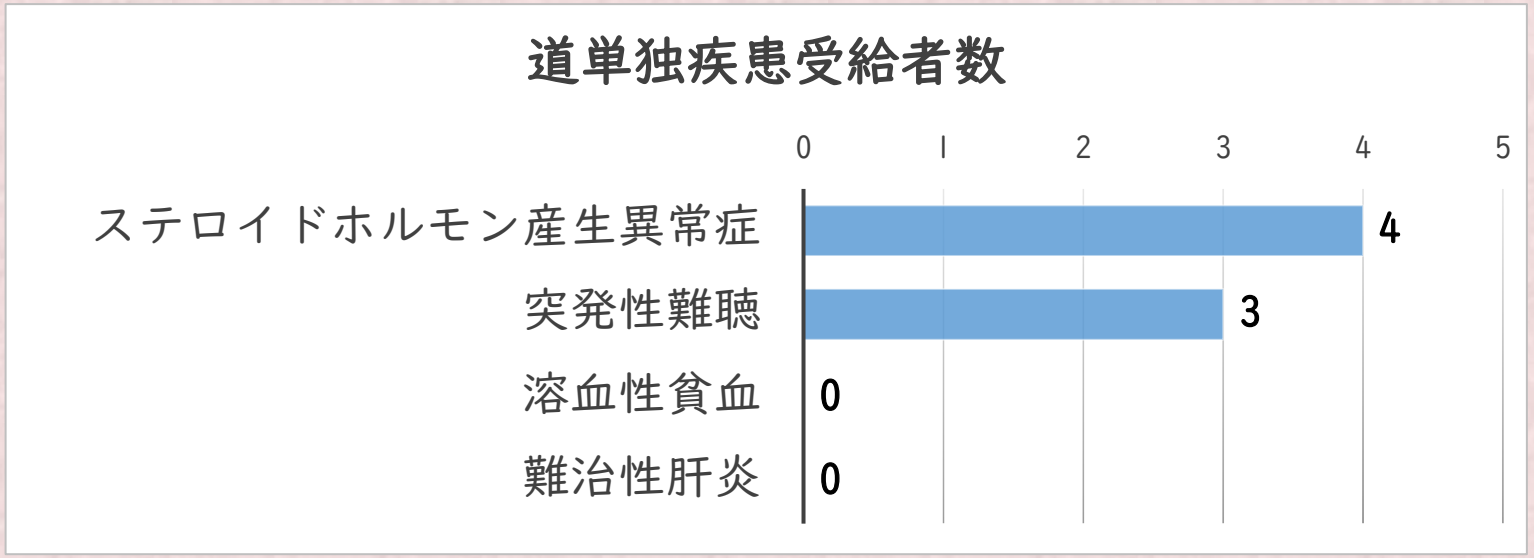


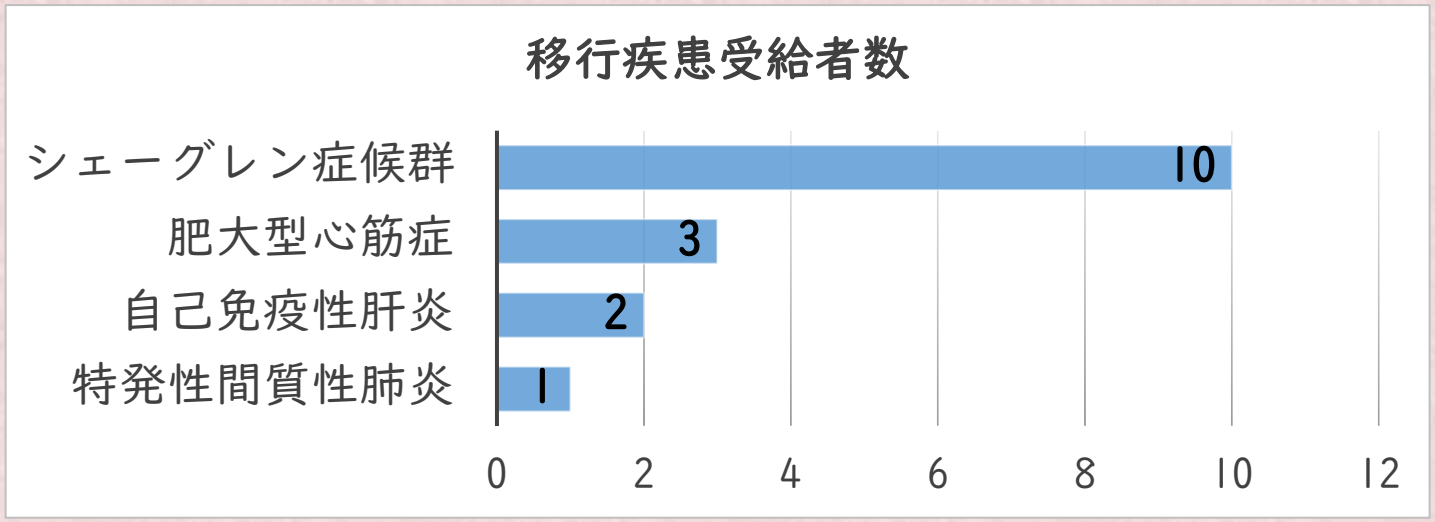


女性が約18%多い

令和７年12月31日現在

令和７年度　特定疾患受給者数





国が定める疾患

◎スモン
◎重症急性膵炎
◎難治性肝炎のうち劇症肝炎
◎プリオン病
（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）

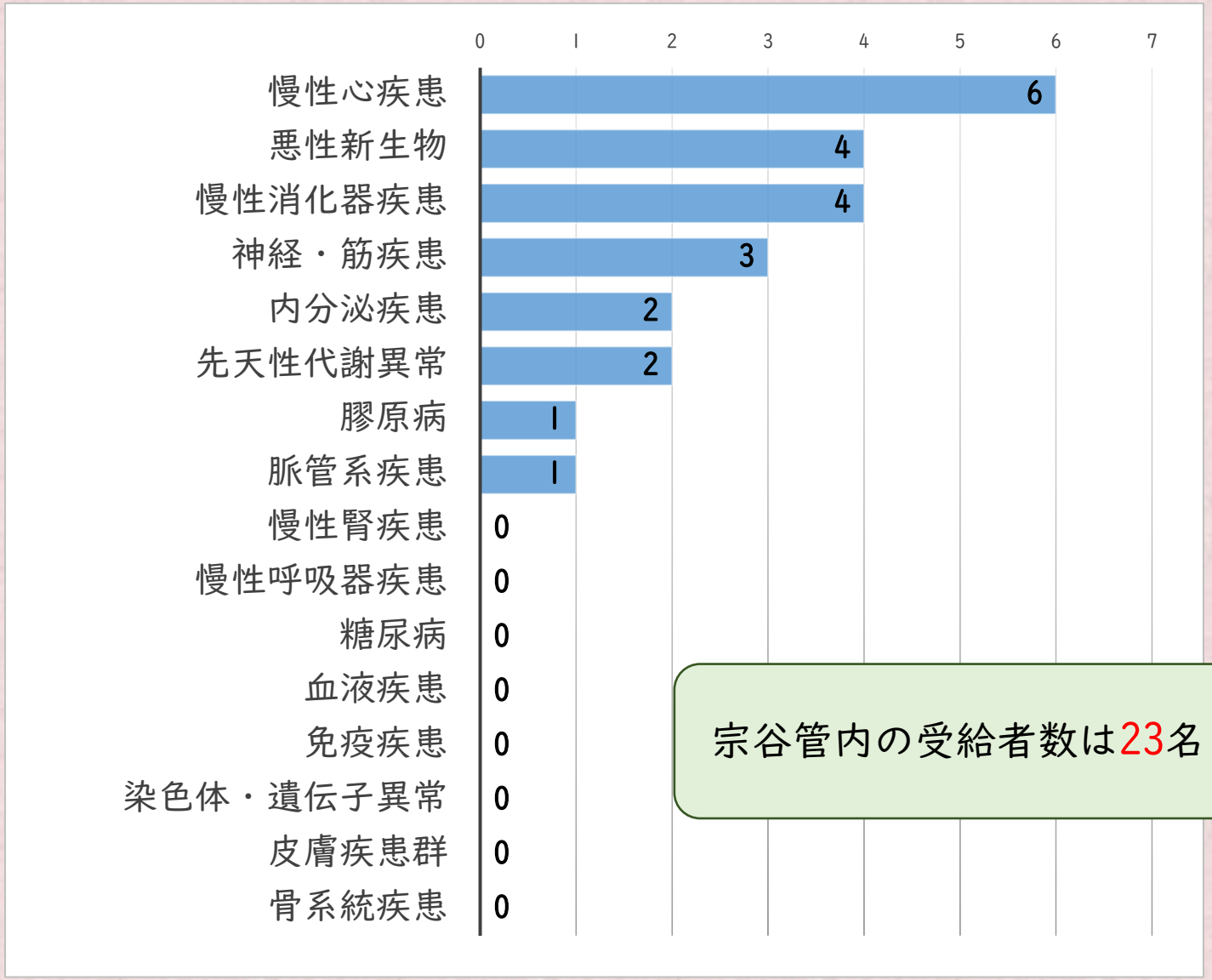
令和７年12月31日現在

受診先医療機関の状況

多い順（人数）	医療機関名	主な疾患郡
1（162人）	市立稚内病院	消化器系疾患 、神経・筋疾患 、免疫疾患　等
2（90人）	旭川医科大学病院	免疫疾患 、神経・筋疾患 、消化器疾患　等
3（40人）	名寄市立総合病院	消化器系疾患 、呼吸器疾患 、循環器疾患　等
4（29人）	北海道大学病院	免疫疾患 、内分泌系疾患 、腎・泌尿器疾患　等
5（26人）	札幌医科大学附属病院	免疫疾患 、消化器疾患 、呼吸器疾患　等

→　宗谷管内の受給者の約59.9%が上記医療機関を受診先としている。

令和７年度　小児慢性特定疾病の受給者数



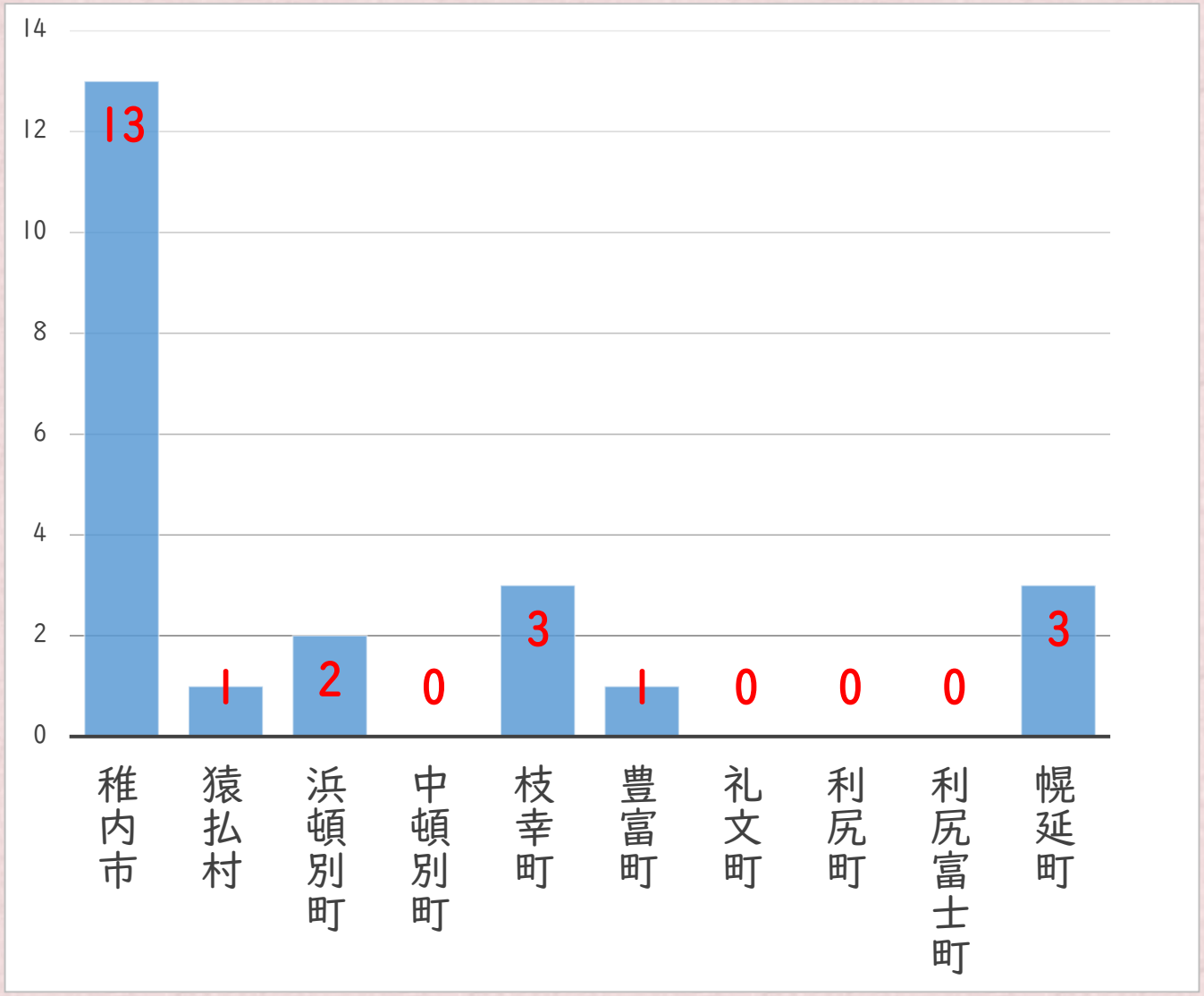
宗谷管内の受給者数は23名

令和６年度は
①慢性消化器疾患（8名）
②慢性心疾患
③悪性新生物
④先天性代謝異常
⑤神経・筋疾患
⑥脈管系疾患
慢性腎疾患
内分泌疾患
膠原病

管内の受給者数の減少、中でも慢性呼吸器疾患の減少、が見られる。

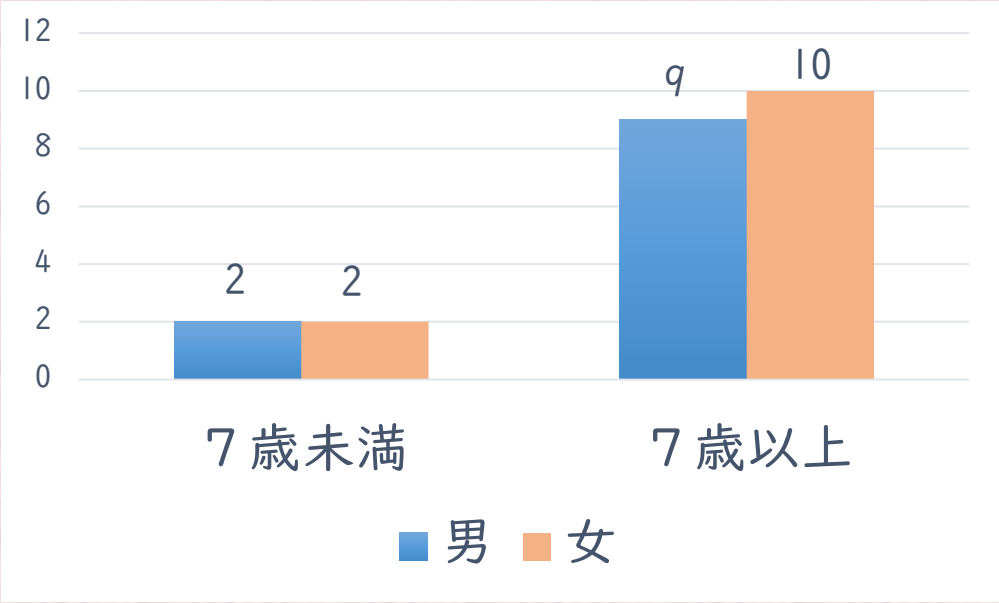
令和７年12月31日現在

令和７年度　小児慢性特定疾病市町村別受給者数、年齢別・男女比



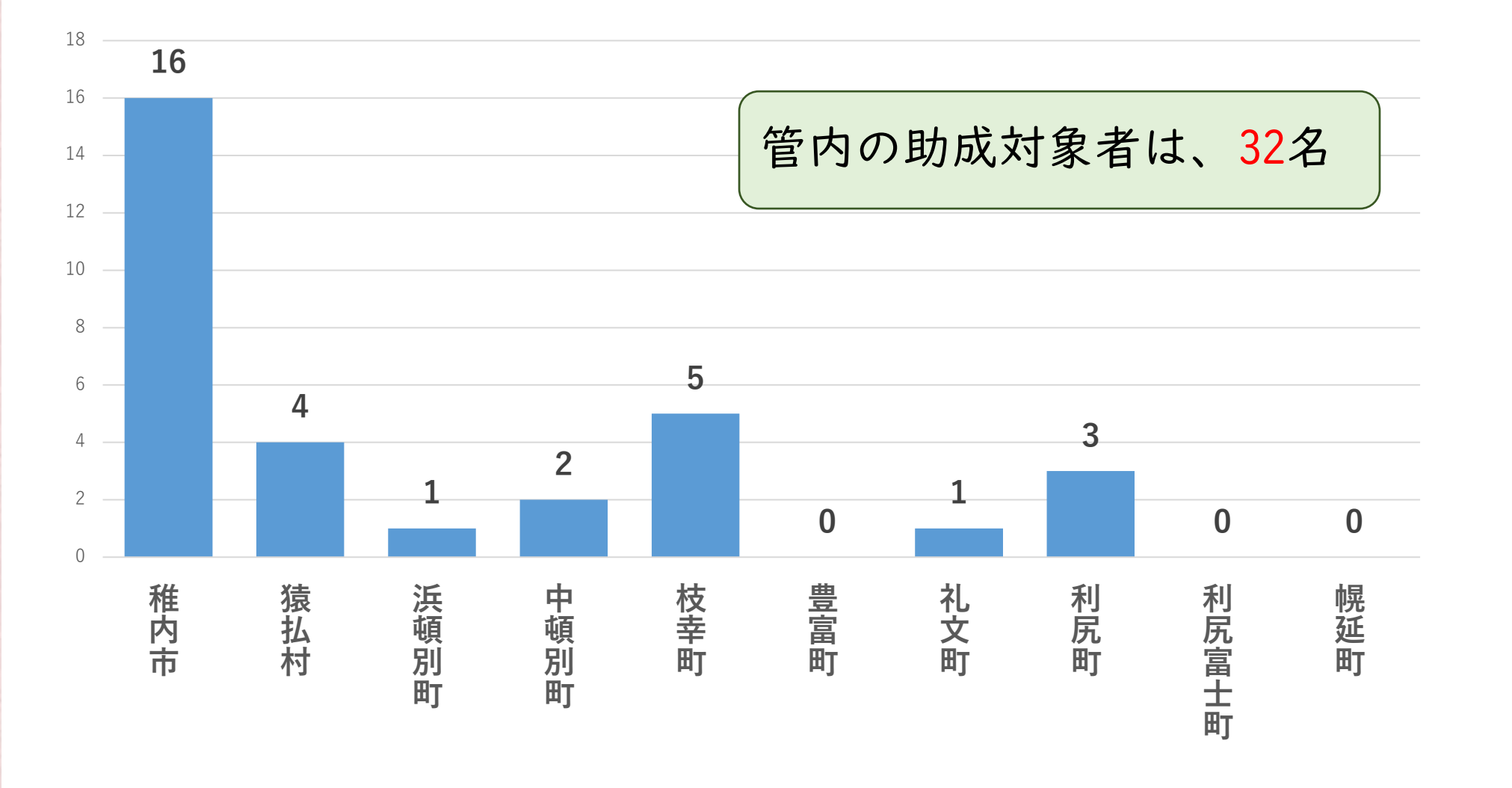
・令和６年度から令和７年度で市町村別受給者数が大きく変動。

・男女比はほぼ同率。



令和７年12月31日現在

令和７年度　在宅酸素市町村別受給者数



令和７年12月31日現在